

2020年11月11日

各位

株式会社りそなホールディングス

LGBT への取組評価「PRIDE 指標 2020」における最高評価「ゴールド」の獲得について

株式会社りそなホールディングス(社長 南 昌宏)は、LGBT などの性的マイノリティに関する取り組みを評価する「PRIDE 指標 2020^{※1}」において、4年連続して最高評価である「ゴールド」を本日受賞しました。

※1 任意団体 work with Pride (略称:wwP) による、日本で初めてとなる、企業のLGBT、すなわちレズビアン・ゲイ・バイセクシュアル・トランスジェンダーなどの性的マイノリティに関する取り組みの評価指標。

当社の主な LGBT への取組について

- 従業員必携のりそなグループ行動指針内の『りそなグループ人権方針』において差別の排除を明記していることに加え、全従業員を対象にした研修や新入社員研修においても LGBT を取り上げ、ALLY(アライ)^{※2} 宣言する従業員へ ALLY シールを配布するなど啓発活動を行っている。
※2 LGBT の活動を支持し、支援している人々のこと。
- 他社で実施される研究会において人事部門から講師を派遣し、LGBT の理解普及に努めるだけでなく、上記研修資料は弊社 HP で公開し、啓発活動に努めている。
- 社外での LGBT 関連イベントを社内イントラで周知し、社員の参加を呼び掛けている。(昨年は東京レインボープライド 2019 パレード、関西レインボーパレード 2019 に参加)



りそなグループは、ダイバーシティ&インクルージョンの推進に力を入れており、従業員一人ひとりが個性を互いに理解し認め合い、それぞれが持てる力を最大限に発揮して活躍することにより、多様な人材が働きやすい組織づくりを進めています。

以 上